

# 日本作業療法教育学会ニュース 第 75 号

2021 年 8 月 13 日発行  
日本作業療法教育学会

=紙面案内=

- 1 - 3 面：第 26 回日本作業療法教育学会大会のご案内
- 4 - 5 面：リスニングアワーの紹介
- 5 面：Willard & Spackman's OT  
第 13 版を読むプロジェクト
- 6 面：事務局だより

## 事務局

〒135-0043 東京都江東区塩浜 2-22-10

東京保健医療専門職大学

リハビリテーション学部 作業療法学科 近野 智子

TEL: 03-6659-7796 (直通) FAX: 03-6272-5672

E-mail otkyoiku@gmail.com

## 第 26 回日本作業療法教育学会大会 — 卒後教育新時代 — のご案内

大会長：東川哲朗（金沢脳神経外科病院）

日 程：2021 年 11 月 27 日（土）9：50～17：20

形 式：オンライン型（リアルタイム＋オンデマンド）

11 月 27 日（土）は特別講演，学会企画講演，シンポジウムをリアルタイムで行います。

一般演題発表はオンデマンド配信で行い，大会当日はフラッシュトークと質疑応答の時間を設けます。一般演題のオンデマンド配信は 11 月 21 日（日）～12 月 5 日（日）の予定です。

参加費：会 員：3,000 円，非会員：4,000 円，学生（養成校在籍）：1,000 円

### プログラム：11 月 27 日（土）

9：00～ 受付開始

9：50～10：00 開会式 大会長挨拶・連絡事項

10：00～11：30 学会企画講演

【テーマ】作業療法部門における人材育成-身体領域における現状と課題-

【講 師】小林 幸治氏（目白大学）

小川 真寛氏（神戸学院大学）

朝倉 直之氏（成城リハケア病院）

11：30～12：10 一般演題発表 フラッシュトークと質疑応答

12：10～13：10 昼休憩

13：10～13：20 大会テーマについて 東川 哲朗（金沢脳神経外科病院）

13：20～14：50 特別講演

【テーマ】野球を通じた人づくり

【講 師】山下 智茂氏（星稜高校野球部名誉監督）

15：00～ 日本作業療法教育学会 総会

16：00～17：00 シンポジウム

【テーマ】卒後教育の課題・実践・質・・・未来の作業療法の為に

【シンポジスト】川上 直子氏（恵寿総合病院）

三崎 一彦氏（済生会小樽病院）

長谷川 敬一氏（竹田総合病院）

17：00～ 閉会式 次期大会長挨拶

## 一般演題発表形式及び募集

### 1. 演題募集内容

作業療法教育の学術的発展，教育者の資質と技術の向上に寄与する演題を募集します。発表形式は口述またはポスター発表のいずれかを選択してください。ただし，口述，ポスターいずれも発表形式はオンデマンド配信とします。大会当日は，1 分間のフラッシュトークの後，演題ごとに質疑応答の時間を設けます。詳細な作成方法は採択後にお知らせします。

### 2. 発表者の要件

演者が作業療法士である場合は，共同演者も含めて本会会員であることを条件とします。非会員の方が演題応募をする場合には，日本作業療法教育学会 (<http://www.joted.com/>) に入会申し込みを行ってください。なお，演者の数は原則として 5 名までとします。

### 3. 倫理的事項

最大限，倫理的な配慮を行って下さい。関係機関の倫理審査委員会などの承認を得た場合は，そのことを記載して下さい。発表内容に倫理的な問題が含まれると判断された演題は，不採択となりますのでご了承下さい。なお，利益相反（COI）がある場合は，本文の最後に明記して下さい。

### 4. 執筆要領

後出の「執筆要領」に従ってください

### 5. 演題の採択

演題の採否は，本学術集会事務局において決定します。また，養成教育や臨床教育の方法論考究に資する発表を採択する予定です。場合により，加筆，修正や発表形式の変更をお願いすることがあります。なお，抄録が所定の枚数を超過した演題は採択しません。

### 6. 応募方法

演題発表は E-mail でのみ受け付けます。発表希望者は，メール本文に下記を記載してください。

- ①代表者（筆頭演者）氏名
- ②所属
- ③連絡先（郵便番号，住所，電話番号）
- ④発表形式 口述・ポスター
- ⑤E-mail アドレス
- ⑥共同演者氏名・非会員の場合は入会予定日を明記
- ★抄録ファイルを添付（Word ファイル）
- ★件名「第 26 回日本作業療法教育学会大会 演題申し込み」

※メール到着後，受付メールをお送りいたします。ご確認ください。

### 7. 応募先

第 26 回日本作業療法教育学会大会演題担当  
田中 聡士（金沢脳神経外科病院 リハビリテーション部）  
E-mail: [26kyouiku@gmail.com](mailto:26kyouiku@gmail.com)

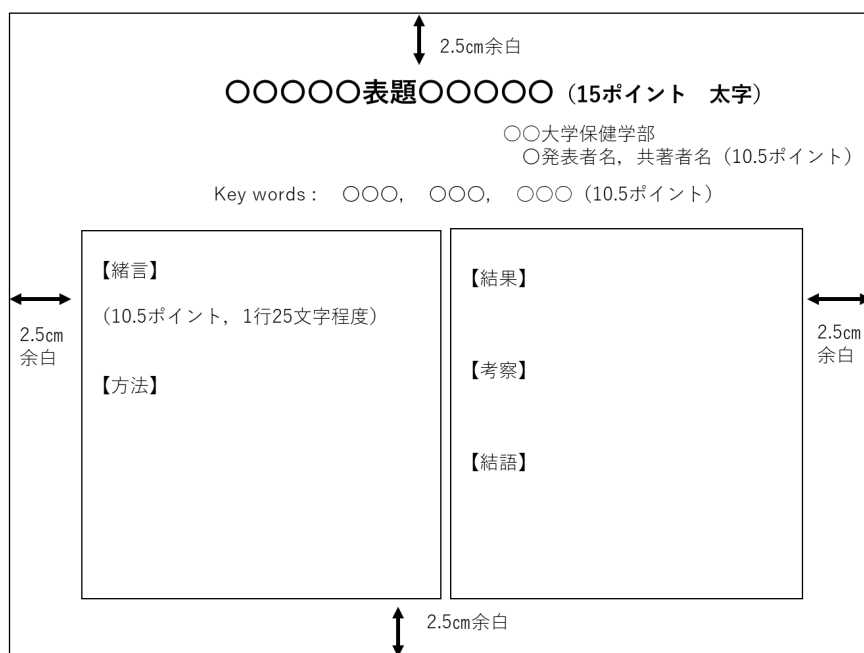
### 8. 演題募集期間

2021 年 6 月 15 日～8 月 31 日

## 執筆要領

1. 原稿は全て横書きとしてください。用紙は A4 用紙 2 枚以内とします。Word ファイルで作成してください。
2. 文字は全て明朝体を使用してください。
3. 表題頁には、表題 (15 ポイント, 太字), 所属・著者名 (5 名) まで・key words (3 つまで) を 10.5 ポイントで記載してください。発表者に○印をつけてください。抄録の本文は、10.5 ポイントで作成し、【緒言】、【方法】、【結果】、【考察】、【結語】が明らかになるように小見出しをつけてください。
4. 書式は、2 段組みで、1 行 25 文字程度で、余白は上下左右ともに 2.5 cm を空けてください。行数は自由とします。
5. 文章表現は現代かなづかいとし、数字は算用数字、数量は国際単位系 (SI 単位) 記号を用いてください (例: m, cm, mm, ml, kg, cm<sup>3</sup> など)。
6. 図表の数は自由としますが、できる限り明瞭なものを使用してください (白黒印刷です)。
7. 引用・転載にあたって、著作権についての配慮を行ってください。

抄録作成例



## 参加申し込み

参加申込み (Google Form) と参加費支払い (Pass Market) は以下 URL よりお願いします。  
必ず両方のサイトにアクセスして登録と支払いをお願い致します。

### ■ 参加申込み (Google Form)

<https://docs.google.com/forms/d/1QHjN40BDrKtVDxYc-U7wXdAW2zufcsZvXbI5S4V4Yko/edit>

参加申し込み期間: 2021 年 6 月 15 日~11 月 10 日

参加費: 会 員: 3,000 円, 非会員: 4,000 円, 学生 (養成校在籍): 1,000 円

### ■ 参加費支払い (Pass Market) 参加申し込み後, 2 週間以内にお支払いください

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02xyn1q3mzt11.html>

演題登録, 参加申し込みについては大会用ホームページから行うことも可能です。  
第 26 回日本作業療法教育学会大会 <https://jsote2021.wixsite.com/meeting>

# リスニングアワーの紹介

県立広島大学 吉川ひろみ

2013年から毎年数回、即興劇の一つであるプレイバックシアターの研修を受け続けている。参加者のある時のある経験を聞き、即興で演じるというこの手法を、本学会の学術大会でも紹介してきた。個人の経験にはストーリーが含まれており、そのストーリーを聞くことはオンラインでもできることから、コロナ禍が始まった2020年の春にリスニングアワーという手法が開発された。作業療法には、作業ストーリーテリングと作業ストーリーメイキングという有名な論文があり、作業療法場面は作業を通してクライアントの人生の一部分を作り上げる活動となることもある。リスニングアワーは6名を上限として参加者が一人ずつ自分のストーリーを話し、それを聞き合う。通常約1時間で、進行役を務めるガイドがいくつかの段階を追って進めていく。2021年5月に本学会会員対象に「ノンクリティカル・リスニングのススメ」というテーマで、リスニングアワーの参加者を募り、6回行った。参加者全員が、今後もし機会があれば参加したいと回答し、1名を除いて職場や同僚に機会があれば参加を勧めたいと回答した。さらに、この参加者の中の5名が現在ガイドになるための研修を受講中である。私たちの日常では、期待される役割や達成すべき目標に合わせて話し、話を聞くときには解釈や分析をすることが多い。しかし、リスニングアワーには、こうした事前の決まり事はない。参加者が自分の過去からのストーリーを持ち寄り、語られたストーリーが忘れていたストーリーを呼び起こす。このストーリー同士のつながりが、人や出来事への理解を深めていく。今年の学術大会では、作業療法教育におけるリスニングアワーの実践報告を予定している。

## ノンクリティカル・リスニングのススメ リスニングアワー に参加して

目白大学 小林幸治

リスニングアワーは場を共有した人々が各々語るミニストーリーを聴き、解放を感じることでできるセッションです。体験した感覚を言葉で説明するのは中々難しいのですが、日頃いかに言葉を意味情報伝達の目的に偏って使っており、伝わらなさに苦しい思いをしているかを改めて思い知らされる機会になりました。オンラインで遠く離れた人々が集ったリスニングアワーであっても、誰かが海水浴の思い出を話すと、海水が足にまとわりついたり砂浜を踏む質感なども感じることもありました。私はまだ経験がありませんが、寂しかった、悲しかった出来事の実感も共有することもあると思います。作業療法や教育の現場などで相手のストーリーを聴くことを見直す機会になるのではないかと感じています。

神戸学院大学 藤原瑞穂

これまでもプレイバックシアターを観たり、ワークショップに参加する経験があったので、気軽な気持ちで参加してみました。ノンクリティカル・リスニング。批判せず、質問せず、他者のストーリーを

聴くということ。学生に「それはなぜ？」と問い返すことの多かった私には、質問せずに聴くということは、少ししんどい作業でした。しかし、回を重ねるにつれて、自分の態度が変化してゆくことに気づきます。リスニングアワーでの経験は、「作業療法士に必要な共感から生まれるコミュニケーションと協働の基盤となる態度を育成する」と考えられています。ではなぜ、リスニングアワーに参加することでそういった経験を得ることができるのか。これまでの作業療法教育とどのように異なるのか。今はこのリスニングアワーの構造に興味関心が広がっています。

さがみ緑風園診療所 篠崎雅江

“ノンクリティカル・リスニング”の言葉に惹かれて参加しました。参加者の話を傾聴し、感情を共有するセッションを何度か経験したことがあり、それに近いものかと考えていました。実際に参加してみると、ノンクリティカルとはもっと緩やかな枠組みだと感じました。

セッションの進行役であるガイドは、音楽演奏およびセッションのまとめを行います。参加者はその場で頭に浮かんだことを話し、他の参加者はそれを聴く。ばらばらだったそれぞれの話は、最後にガイドがまとめを行うと、このセッションがひとつの物語であったかのようにつながります。その繰り返しで自分の感情を理解し整理できたと、セッションを振り返ってみて思います。

言葉でセッションを説明すると、断片的で想像がしにくいかもしれません。リスニングアワーは、文章を読むより是非体験してみてください。

## Willard & Spackman's OT 第13版を読むプロジェクト

県立広島大学 吉川ひろみ

40年前の学生時代は、第4版の翻訳本が教科書だった。30年前の大学院に留学中に第8版が出版された。第6版(1983年)を最後に、もう翻訳されないと知ったときはショックだったが、翻訳本の出版前に次の版が出てしまうので仕方がないと思った。世界の作業療法士は、この本を英語で読むしかない。実際に世界中の作業療法学生の多くは、この本を教科書として使っているのだと思う。一人で全部読むことは全く考えていなかったのもうなづかいだったので仲間を誘ってプロジェクトを作ったのは、第12版(2014年)だった。そして2019年、第13版が出版された。74章中37章の担当者が決まっており、10章がすでに紹介されている。担当した章をどう紹介するかも決めていないし、期限も決めていない。世界の作業療法士たちに開かれている情報源を、一人でも多くの日本の作業療法士や学生と共有したいだけだ。参加者は募集中で、参加方法やプロジェクトの活動についてもアイデアをいただきたい。興味のある方は、連絡を乞う。(吉川ひろみ, [yosikawa@pu-hiroshima.ac.jp](mailto:yosikawa@pu-hiroshima.ac.jp))





第26  
回

# 日本作業療法教育学会 IN 金沢

## 卒後教育の新時代

日時：2021.11.27(土)

会場：オンライン開催

拠点：専門学校金沢リハビリテーションアカデミー  
〒921-8032 石川県金沢市清川町2-10

主催：日本作業療法教育学会

### ■大会長

東川 哲朗（金沢脳神経外科病院）

### ■特別講演

山下 智茂氏（星稜高校野球部名誉監督）

### ■シンポジウム

～卒後教育について～

三崎 一彦氏（済生会小樽病院）

長谷川 敬一氏（竹田総合病院）

川上 直子氏（恵寿総合病院）

### ■学会企画講演

～作業療法部門における人材育成～

小林 幸治氏（目白大学）

小川 真寛氏（神戸学院大学）

朝倉 直之氏（成城リハケア病院）

### ■一般演題発表

学会Web：<http://joted.com>

Facebook：<http://www.facebook.com/jsotedu>